

令和4年度外務大臣表彰授与式：大使挨拶

エジソン・ケンジ・コンドウ氏及び関係者の皆様、本日はようこそ日本大使館にお越しくださいました。先週、コンドウ氏のお母さまがご逝去なされたとの報に接し、我々としても悲しく存じます。ご家族の皆様に対し、心からお悔やみを申し上げます。お母さまに1分間の黙とうを捧げたいと思いますので、皆様ご協力いただけますと幸いです。

このような悲しみの中ではありますが、本日、このようにコンドウ氏への令和4年度外務大臣表彰式を皆様とともに開催できることを大変うれしく思います。コンドウ氏におかれては、このたびの外務大臣表彰の受賞、まことにおめでとうございます。

エジソン・ケンジ・コンドウ氏は、世界トップクラスのシンクタンクであるジェトウリオ・ヴァルガス財団内におけるブラジル・日本イノベーション・サステナビリティ研究センターの設立にご尽力なさいました。また、日本の大学とジェトウリオ・ヴァルガス財団との共同研究や連携協力を積極的にコーディネートしていらっしゃいます。さらに、2019年には、日本の筑波大学、台湾・政治大学及びジェトウリオ・ヴァルガス財団の3者間の国際共同プロジェクトの実現に向けた意向書への調印においても中心的な役割を果たされました。

改めて、この度表彰されたコンドウ氏の御功績に心から敬意を表し、お祝いを申し上げますと共に、今後の益々の御活躍と御健勝をお祈りいたします。また、この機会に、ご家族、友人をはじめと、協力してこられた関係者の皆様に感謝するとともに、お祝い申し上げます。

どうもありがとうございました。